

Title	編集後記 三田哲学会行事報告
Sub Title	
Author	
Publisher	三田哲學會
Publication year	1984
Jtitle	哲學 No.79 (1984. 12) ,p.211- 211
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00150430-00000079-0211">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00150430-00000079-0211</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

本号もまた多数の会員の御投稿を得まして、予定通り刊行の運びとなりました。会員の皆様方のご協力に対しまして厚く御礼申しあげます。

ところで、三田哲学会の運営、「哲学」の編集方針につきましてはさまざまなご意見、ご批判があるものと思われま。私どもも三田哲学会をいままで以上に活気あるものとするために、次のようなことを考えております。

①研究会を例会とし、年間のスケジュール

ルをたてること、㊤編集事務担当者と編集委員会の機能を明確に分離し、投稿論文の採否は後者に一任すること、㊦特定のテーマのもとに特集号を企画すること、などです。

会員の皆様のご意見をお寄せいただければ幸いです。

☆

次号（第80集）の発行計画は投稿申込みの締切が12月19日、原稿締切が2月1日の予定です。 （三井宏隆）

### 三 田 哲 学 会 行 事 報 告

1984年

◇7月14日 三田哲学会総会及び研究例会（第3会議室、午後1時より）

○審議及び承認事項

昭和58年度会計報告（承認）

昭和59年度予算案（承認）

昭和59年度学会活動方針（承認）

○研究例会 // 講師・演題（敬称略）

斎藤 慶典 『時間・存在・差異—《生ける現在》の謎（フッサール）と《内—存在論》の試み（メルロ・ポンティ）—』

長尾 真理 『コミュニケーション行為論の基礎視角』

増田 直衛 『視覚の遊び—ゲシュタルト心理学からのアプローチ—』

◇11月19日 講演会（第3会議室、午後3時～6時）

○講師・演題（敬称略）

Robert Günther（ケルン大学教授、民族音楽学専攻）

『Klingende Brücke zwischen Leben und Tod—生と死のかけ橋としての音楽—』

訳者 樋口隆一（本塾非常勤講師）